

高齢者交通死亡事故 多発警報発令中！

〈8月5日(金)～8月14日(日)までの10日間〉

「高齢者を交通事故から守りましょう」

～交通事故死者数30人のうち18人が高齢者～
～6日間に4名の高齢者が交通事故で死亡～

県内において、高齢者の交通死亡事故が多発しています。

～運転者、歩行者がお互いに注意して交通事故を防ぎましょう～

「多発警報発令に至った高齢者関連の交通死亡事故」

- 7/30(土) 雲仙市小浜町の交差点において、軽四貨が左方から進行してきた自転車と衝突し、自転車の運転手(81歳・男性)が死亡
- 8/3(水) 長崎市籠町において、普貨が後退中に自車後方にいた歩行者と衝突し、歩行者(75歳・女性)が死亡
- 8/4(木) 対馬市美津島町において、軽四乗が道路右側の電柱に衝突し、運転手(76歳・女性)及び同乗者(80歳・男性)が死亡

ドライバーの皆さんへのお願い

安全確認のやりすぎはありません



見落としのないようあせらず確実に安全確認をしましょう。

ライト上向き

対向車や先行車がないときは、ライトを上向き

こまめな切り替えを行い、危険の早期発見に努めましょう。



ハイビームの照射範囲 約100メートル



ライト上向き

歩行者の皆さんへのお願い

横断前に確実な安全確認をしましょう



車は急に止まれません！
横断前に左右の安全を必ず確認！

**夜間は明るく目立つ服装で！
反射材を身に付けて！**

反射材を付けていないと車からあなたが見えません

